

コラム・にんげん

人間が人間らしく生きるために、すべての人が等しく持っている権利、人権について考えるコラムです。

本年は、泉大津市70年
人权への取り組み

考えよう・人権

ひと

泉大津市70年
人权への取り組み

（数字は回答件数）

● 現在の広報紙で楽しみにしている記事は？

文化財へのいざない	6
市長のうごき	4
エンジョイ！SPORTS	3
おおつ物語	3
図書館だより	2
コラム・にんげん	2
消費生活相談室	2
健康のページ	0
その他	5

● 現在の広報紙で不要だと思う記事は？

健康のページ	16
コラム・にんげん	10
おおつ物語	10
図書館だより	9
文化財へのいざない	9
市長のうごき	9
消費生活相談室	8
エンジョイ！SPORTS	4
その他	15

● 広報紙で取り上げてほしい記事は？

市のイベント情報	14
環境・ごみ	11
市の施策・予算・決算	10
高齢者福祉	9
国民健康保険・年金	8
子育て情報	6
健康推進	5
障がい者福祉	5
その他	6

● 広報紙に求めるものは？要望や改善すべき点をお書きください。

- ▷ 市内の公共施設や、大型民間施設等での催しのお知らせや、健康診断、病院情報の掲載を。
- ▷ もっと質の悪い紙を使うべき。カラーでなくてよい。コストをおさえるべき。発行部数も多いのでは？
- ▷ こんな立派な市政だよりは、あまり他市等ではないと思われるほどいいと思います。
- ▷ 紙質を落として新聞のようにして、安価にしてほしい。
- ▷ 庁舎案内もときどき掲載してほしい。
- ▷ 市長へのがきを毎月してほしい。
- ▷ イベント・講座・相談会などの情報。
- ▷ 年金・健康保険のピンチを市民にアピール
- ▷ 泉大津市の政策、今後各方面での情報、展望、ポリシーなどを、市民と共有するためのコミュニケーションツールであってほしいです。
- ▷ 子育て関係のページを増やしてほしい。写真映像をより多くしてはどうか。
- ▷ 議員だよりで健全化基準をクリアしているが、とあるが、全国でワーストのグループであり、議員削減、議員報酬

皆さんからいただいたご意見は、今後の本市広報活動の参考とさせていただきます。「ご協力ありがとうございました。ここでは、広報紙についての回答を掲載しました。」

11月号紙上に市民の皆さんのご意見をいただく「広報紙・ホームページについてのアンケート」を掲載し、このたび結果がまとまりました。ここでは、広報紙についての回答を掲載しました。掲載できなかったものについてはホームページで掲載します。

皆さんがいただいたご意見は、今後の本市広報活動の参考とさせていただきます。「ご協力ありがとうございました。」

● 広報紙で楽しむにしている記事は？

文化財へのいざない	6
市長のうごき	4
エンジョイ！SPORTS	3
おおつ物語	3
図書館だより	2
コラム・にんげん	2
消費生活相談室	2
健康のページ	0
その他	5

● 現在の広報紙で不要だと思う記事は？

健康のページ	16
コラム・にんげん	10
おおつ物語	10
図書館だより	9
文化財へのいざない	9
市長のうごき	9
消費生活相談室	8
エンジョイ！SPORTS	4
その他	15

● 広報紙で取り上げてほしい記事は？

市のイベント情報	14
環境・ごみ	11
市の施策・予算・決算	10
高齢者福祉	9
国民健康保険・年金	8
子育て情報	6
健康推進	5
障がい者福祉	5
その他	6

● 広報紙に求めるものは？要望や改善すべき点をお書きください。

- ▷ 情報かわら版（計8件）
- ▷ イベントインフォメーション（計3件）
- ▷ 毎月見るのが楽しみ ムダのこと多いですが
- ▷ 議会だより
- ▷ 元気で～す！おおつっこ
- ▷ まちの話題

（その他の意見）

- ▷ 情報かわら版（計8件）
- ▷ イベントインフォメーション（計3件）
- ▷ 毎月見るのが楽しみ ムダのこと多いですが
- ▷ 議会だより
- ▷ 元気で～す！おおつっこ
- ▷ まちの話題

（その他の意見）

- ▷ 情報かわら版（計8件）
- ▷ イベントインフォメーション（計3件）
- ▷ 每月見のがす
- ▷ 議会だより
- ▷ 元気で～す！おおつっこ
- ▷ まちの話題

（その他の意見）

- ▷ 内容を深く掘り下げて詳しく説明すれば？
- ▷ アルザタワーを眺める市内風景写真、いろいろの角度から撮ったもの
- ▷ 防災について
- ▷ 医療
- ▷ 食育情報

共同

参画

男女がともに自分らしく生きられるように…

結婚後はどっちの氏に？



「もの」という固定観念を解き放ち、婚結を容易にするなどが考えられます。

そして、「結婚とは一方が他方に属するものではなく、男女平等という観点のもと、お互いに自立し仕事や家事、育児を分担し共に築いていくもの」と考える男女が増えたことも、要因の一つです。

結婚を考えているお二人さん！

互いが対等であり、尊重し合うべき存在として、「夫の氏を名乗る」のか「妻の氏を名乗る」のかということも、選択肢の一つとして考えてみてはいかがでしょうか。話し合うことに意義があり、きっと新しい気付きがあります。

女性が結婚後もそのまま自分の氏を名乗りたい理由として、自己同一性の確立、仕事上のトラブル防止、一人娘であるなどが考えられます。

男性にとっての利点として、妻の親との養子縁組をするのではなく、婚姻後の氏として妻の氏を選択したに過ぎないので重圧感が少ない。また、年収が低く、なかなか結婚に踏み切れなかった男性から「夫は妻を養うべき

広報についてのアンケート

よりわかりやすく、伝わりやすい広報活動を行うため、昨年11月号紙上に市民の皆さんのご意見をいただく「広報紙・ホームページについてのアンケート」を掲載し、このたび結果がまとまりました。ここでは、広報紙についての回答を掲載しました。掲載できなかったものについてはホームページで掲載します。

皆さんからいただいたご意見は、今後の本市広報活動の参考とさせていただきます。「ご協力ありがとうございました。」

皆さんからいただいた貴重なご意見は、今後の広報紙づくりなどの広報活動の参考にさせていただきます。